家庭基礎 ホームプロジェクト　　1年（　　）組（　　）番 氏名（　　）

ホームプロジェクトとは「家族・家庭のために課題を解決すること」

家庭科では家庭生活に関することを中心に学習をしていますが，個々の家庭の生活や環境や条件は同じではありません。また，今日の家庭・家族を取り巻く少子高齢化，国際化，情報化，科学技術の進展，環境問題への関心の高まりなど社会の状況の変化は激しく，刻々と私たちの生活に影響を与えています。自分らしい生き方をするためには，いつの時代にも生かすことのできる知識と技能を身に付け，自らが主体となり積極的に学びながら，バランスよく前に進む力が必要です。

ホームプロジェクトは，学習指導要領の家庭科で学ぶ内容の一つに位置付けられています。この学習を通して，家庭生活を健康で文化的に営むことのできる能力，すなわち生活課題を自分たちで見付け，解決し，生活を創造することのできる能力を身に付けていくことが求められています。

ホームプロジェクトの進め方

課題発見 題目設定	1. 日常生活を見直して，生活をよりよくするために改善したいことを発見する。 2. 学習で身に付けた知識や技能を生かすことができるもの，自分の関心のあるものから題目を設定する。 3. 題目を選んだ目的を明確にする。	＊診断表，チェック表 ＊記録表，メモ
計画	1. 改善方法を具体的に考える。 2. 実施のための計画を立てる。 （1）改善するために何をするか（What，When,How） （2）どのような物や道具，データが必要か。どのようにしてそれらを集めるか。	＊調査方法例 ・図書館，聞き取り，アンケート，書籍，新聞，各省庁HPなど
実施	1. 計画に沿って実施する。 2. 調査・研究から改善点をまとめ，改善内容を考える。 3. 改善内容を実施する。 4. 実施結果を記録する（経過も忘れずに!）	＊家族の理解・協力を得る。 ＊主体的に研究実践をする。 ＊写真を撮る，表やグラフを作成する。 ＊試行錯誤を重ね，生活の充実向上につながるものへ発展させる。
反省・評価	1. 反省・感想をまとめる 2. 自己評価をする。 3. 家族・友人のコメントをもらう。 4. 全体を振り返り今後の課題を考える。	

ホームプロジェクトの今後の流れ

時期	学習の流れ・学習内容		評価規準
2学期 授業	課題発見 題目設定	○ 食事調査記録を分析して，生活をよりよくするために改善したいことを発見する。 ○ 題目を選んだ目的を明確にして，題目を決定する。 ○ 家族の了承を得る。家族に協力を依頼する。	【思考・判断・表現①】 生活の中から課題を設定する力
	計画	○ プロジェクトの見通しを考える。 ○ 実施のための計画（プロジェクトの進め方）を考える。	【思考・判断・表現②】 解決方法を検討し，計画・立案する力
11月 12月 1月 各家庭	実施 （1回目）	○ 調査・研究を行い，改善内容を考える。 ○ 改善内容を実施する。 ○ 実施過程，結果を記録する。	【主体的に学習に取り組む態度①】 課題解決に主体的に取り組む態度 【主体的に学習に取り組む態度②】 課題解決に向けた取り組みを振り返って改善しようとする態度 【思考・判断・表現③】 実践した結果を評価・改善する力 【思考・判断・表現④】 考察したことを根拠に基づいて論理的に表現する力
	中間評価	○ 反省・感想をまとめる。 ○ 自己評価や家族のコメントから，課題を見付ける。	
	実施 （2回目）	○ 1回目の課題を改善するために，調査・研究を行い，改善内容を考える。 ○ 改善内容を実施する。 ○ 実施過程，結果を記録する。	
	評価・反省	○ 反省・感想をまとめる。 ○ 自己評価をする。 ○ 家族のコメントをもらう。	
3学期 授業		○ 友人のコメントをもらう。 ○ 全体を振り返り今後の課題を考える。	【主体的に学習に取り組む態度③】 継続して実践しようとする態度

家庭基礎 ホームプロジェクト　　１年（　　）組（　　）番 氏名（　　）

ホームプロジェクト自己評価ルーブリック

自分のホームプロジェクトを評価するものです。しっかりと客観的に評価しましょう。

○ 下記の項目ごとに，自分のホームプトジェクトを評価し，適する文章をマーカーで印を付けてください。

評価項目		合格		不合格
		期待を上回る一層すばらしい基準	期待している基準	工夫してほしい基準
題目設定		＊家族がもっと健康になれるような課題が選ばれている。	＊家族の生活がよりよくなる課題が選ばれている。	＊自分の課題にとどまっている。 ＊改善点が発見できていない。
題目設定の理由		＊題目を選んだ目的が明確で，具体的に書かれている。	＊題目を選んだ目的が明確である。	＊題目を選んだ目的が曖昧である。 ＊題目を選んだ目的が書かれていない。
計画		＊仮説を立てて，実行しようとしている。 ＊数字や表を用いて，具体的に計画を立てている。 ＊何をするのか，どのくらいの期間で実施するのかを設定している。	＊課題解決のための計画が具体的に立てられている。 （いつ，なにを，どのように調査／研究／実践するか。）	＊計画が不十分である。
実施	調査	＊家族に課題，改善点，困っていることなどをインタビューして，課題に関する現状を具体的に把握している。	＊課題に関する現状を具体的に把握している。（分析）	＊現状把握を大まかにしている。 ＊調査が不十分である。
	研究	＊書籍・Web を必ず１つずつ調べている。	＊書籍や Web などを活用して，必要な内容を複数調べている。	＊書籍等での情報収集がない。
		＊出典が複数記載されている。	＊出典が記載されている。	＊出典が記載されていない。
	交流	＊家族などと十分協力しながら進めている。 ＊家族と協力して行っている。 ＊家族の意見をたくさんもらっている。	＊家族などと十分交流しながら進めている。 （実践時期・方法の相談する，助言をもらうなど）	＊家族からの意見を１回もらっている。 ＊交流していない。
	科学的手法	＊科学的手法が複数用いられている。	＊科学的手法が用いられている。 （食事摂取基準を満たしている，実施前後の比較，温度や塩分濃度の測定など）	＊科学的手法が用いられていない。
	内容の記述	＊「ポイント」などを書いたりして工夫している。 ＊色などを使い，分かりやすくしている。 ＊絵，図，グラフを添えている	＊充実した内容を記述している。	＊書籍等を書き写したり，レシピを羅列している。 ＊オリジナルではない。 ＊記述が不十分である。
	分量	＊実施過程や結果についての記述が具体的に記述されている	＊実施過程や結果についての記述が十分されている。	＊記述が不十分である。
	表記	＊漢字を適切に使っている。 ＊分かりやすい文章で書いている。	＊漢字や語句等が正確である。 ＊記述がとても丁寧である。	＊漢字や語句に複数間違いがある。 ＊読みにくい。 ＊雑である。
	写真	＊比較画像を添えている （before⇒after）	＊適切な写真が数枚ある。 ＊自分で撮影した写真である。	＊写真が目的に適していない。 ＊Web 等から転用している。 ＊写真貼付がない
反省	振り返り内容	＊科学的手法で得た情報、数値から，さらに自分が考えたことや気付いたことも記述している（考察） ＊調査・研究中に思ったことや疑問だったことを記述している。	＊反省や感想を記述し，今後につなげている。	＊振り返りが不十分である。
	分量	＊90%以上書いている。 ＊分かりやすい文章で書いている。	＊十分な分量が記述されている。 （具体的に記述されている）	＊記述量が不十分である。 ＊記述していない。
評価		＊家族等と深く交流し，コメントやアドバイス，感謝の言葉をもらっている。	＊家族等と交流して，コメントをもらっている。	＊コメントをもらっていない。
今後の課題		＊長期的な課題まで見いだせている。	＊次の課題を見いだせている。	＊次の課題が見いだせていない。

家庭基礎 ホームプロジェクト　　1年（　　）組（　　）番 氏名（　　）

ホームプロジェクト計画書

家族の生活をよりよくするために改善したいこと		
題目		
題目設定の理由	この題目にした理由 ---------- ---------- ---------- ---------- ---------- ---------- ---------- ---------- ---------- ----------	このプロジェクトで改善したいこと
プロジェクトの見通し	プロジェクトを進めていく過程で予想される ①結果 ②問題点	このプロジェクトで明らかにしたいこと
プロジェクトの進め方	改善するために何をするか（what，when，how） ---------- ---------- ---------- ---------- ---------- ---------- ---------- ---------- ---------- ---------- ---------- ----------	どのような物や道具，データが必要か。 どのようにしてそれらを集めるか。 **＊データの引用元も明確に**

家庭基礎 ホームプロジェクト　　１年（　　）組（　　）番 氏名（　　）

実施結果と考察　その１

<table>
<tr><td>結果 １</td><td colspan="2">画像やグラフ、表などの「変容・成果」が明確に分かる資料と説明を必ず添える</td></tr>
<tr><td>考察 １</td><td>結果 １ の成果についてまとめよう。
＊成果が出た理由はどこにあったのだろう？
＊成果が出なかった理由はどこにあったのだろう？結果を出すためには，どうしたらよいだろうか？</td><td>成果は出ましたか？
YES
⇒さらに視野を広げて発展させた取り組みを行い，結果２へ
NO
⇒思うような成果が出なかった原因を振り返ろう。方法を変えて再チャレンジし，結果２へ</td></tr>
</table>

家庭基礎 ホームプロジェクト　　１年（　　）組（　　）番 氏名（　　）

実施結果と考察　その２

結果 ２	画像やグラフ、表などの「変容・成果」が明確に分かる資料と説明を必ず添える ＊結果１との相違点を明確に
考察２	結果２の成果についてまとめよう。 ＊成果が出た理由はどこにあったのだろう？ ＊成果が出なかった理由はどこにあったのだろう？結果を出すためには，どうしたらよいだろうか？

家庭基礎 ホームプロジェクト　　１年（　　）組（　　）番 氏名（　　）

まとめ

考察	＊ホームプロジェクト全体を振り返って成果やその理由を書こう。 ＊新たな問題点（実践，調査しても明らかになっていないこと，思うような結果が出なかったこと）やその理由を書こう。
反省・感想	
所要費用 ：　　円	実施期間：　　日　　時間
家族の感想	＊よかったこと，助かったこと ＊アドバイス，メッセージ

発表会評価

記入日　　年　　月　　日

発表者名	テーマ	コメント	家族貢献	内容の充実	発表態度	総合評価
			A B C	A B C	A B C	A B C
			A B C	A B C	A B C	A B C
			A B C	A B C	A B C	A B C
			A B C	A B C	A B C	A B C

家庭基礎 ホームプロジェクト　　１年（　　）組（　　）番 氏名（　　）

評価基準	A	B	C
【思考・判断・表現①】 生活の中から課題を設定する力	・食事記録から，家族の食生活の問題点を複数見出し，その中から解決すべき課題を設定している。 ・理由が明確で具体的に書いている。	・食事記録から，家族の食生活の問題点を見出し，解決すべき課題を設定している。 ・理由を書いている。	Ｂに満たない （例） 自分の課題になっている 改善点が発見できていない
【思考・判断・表現②】 解決方法を検討し，計画・立案する力	家庭科の学びを生かし，仮説を立てて，具体的に計画を立てている。 （何をするのか，どのくらいの期間で実施するのか）	家庭科の学びを生かし，課題解決のための計画が立てている。 （いつ，なにを，どのように調査／研究／実践するか。）	Ｂに満たない
【思考・判断・表現③】 実践した結果を評価・改善する力	実践１を振り返り，新たな改善策を見出し，複数の視点で調査・研究をしている。	実践１を振り返って，新たな改善策を見出し，調査・研究をしている。	Ｂに満たない
【思考・判断・表現④】 考察したことを根拠に基づいて論理的に表現する力	調査・研究の結果を生かして，食品群別摂取量の目安を満たす（８項目以上）献立を作成している。	調査・研究の結果を生かして，食品群別摂取量の目安を満たす（５項目以上）献立を作成している。	Ｂに満たない
	実践の様子をまとめ，考察したことを根拠や理由を明確にして筋道を立てて説明している。	実践の様子をまとめ，考察したことを筋道を立てて説明している。	Ｂに満たない
【主体的に学習に取り組む態度①】 課題解決に主体的に取り組む態度	複数の調査・研究をしたり，「健康」「環境」「安全」などの視点から調理に取り組んでいる	調査・研究、調理に取り組んでいる。	Ｂに満たない
【主体的に学習に取り組む態度②】 課題解決に向けた取り組みを振り返って改善しようとする態度	実践１について自己評価をしたり，家族の助言等を生かしたりして，実践２にむけて仮説を立てて改善につなげようとしている。	実践１について自己評価をしたり，家族の助言等を生かしたりして，実践２につなげようとしている。	Ｂに満たない
【主体的に学習に取り組む態度③】 継続して実践しようとする態度	よりよい生活の実現に向けて，新たな課題を見出し，継続して実践しようとしている。	よりよい生活の実現に向けて，継続して実践しようとしている。	Ｂに満たない